

＝ 特記事項 ＝

【工事概要】

工事場所：津市 高洲町 地内  
 敷地面積：516㎡  
 工事内容：施設名称 高洲会館  
 構造 鉄筋コンクリート造2階建  
 延面積 310㎡  
 工事項目 外壁改修工事

【施工条件】

- ・ 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書」（最新版）による。ただし、上記に記載なき場合は国土交通省大臣官房官庁監修の「公共建築工事標準仕様書」（最新版）による。
- ・ 設計書に明記なくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは、本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
- ・ 作業着手前の調査については、事前に施設管理者及び、市監督員の承諾を得るものとし、施設の運営等に影響を与えない範囲とする。
- ・ 工事中の安全計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
- ・ 工事着手前には、現況把握の為に破損箇所があれば市監督員立会いのもと写真に記録しておくこと。
- ・ また、工事過程において、既存施設に損害を与えた場合は、請負人の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。
- ・ 工事期間中も施設運営を行う為、施設利用者及び関係者に危害を与えないように注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
- ・ 交通誘導員は、大型車両進入時に設けるものとする。なお、構内乗入れ時には、徐行するものとし、来館者等の安全に注意を払うこと。
- ・ 工事車両及び工事関係車両については、指定された場所（施設管理者及び、市監督員と協議）に駐車するものとし、周辺道路等に駐車しないこと。
- ・ 資材・足場材等の荷揚げによる、揚重機の敷地内への進入時及び作業時には、交通誘導員を配置すること。
- ・ 外部足場の昇降用足場は、来館者等が立入らないように進入防止の措置を講ずること。
- ・ 工事用水、電力については既存の施設を利用できる。ただし、施設行事に影響しないように事前に打ち合わせの上、計画し、施工すること。
- ・ 物置一時撤去場所については、監督員との協議の上決定すること。

- ・ 当該施設は工事期間中であっても葬儀、通夜等の葬祭行事に使用することがある為、葬祭行事に使用する間は作業を行わないこと。なお、施設の利用目的上、急に作業を中断したり、当日になって作業が開始できないこと等の状況も考えられるため、十分理解して施工を行うこと。
- ・ 1階和室南側掃き出し窓前の足場について、葬祭行事等の際に掃き出し窓からの出入りがあるため、行事に支障がないよう梁柱等を用いて設置し、足場への養生も行うこと。
- ・ 土、日曜日、祝日は作業を行わないこと。 但し、あらかじめ監督員の承認を受けた場合はこの限りでない。
- ・ 作業時間は午前8時30分から午後5時までとすること。
- ・ 工事期間中に盆踊り等の地域行事が予定されているため、行事準備等に支障がないようにすること。

【外部足場】

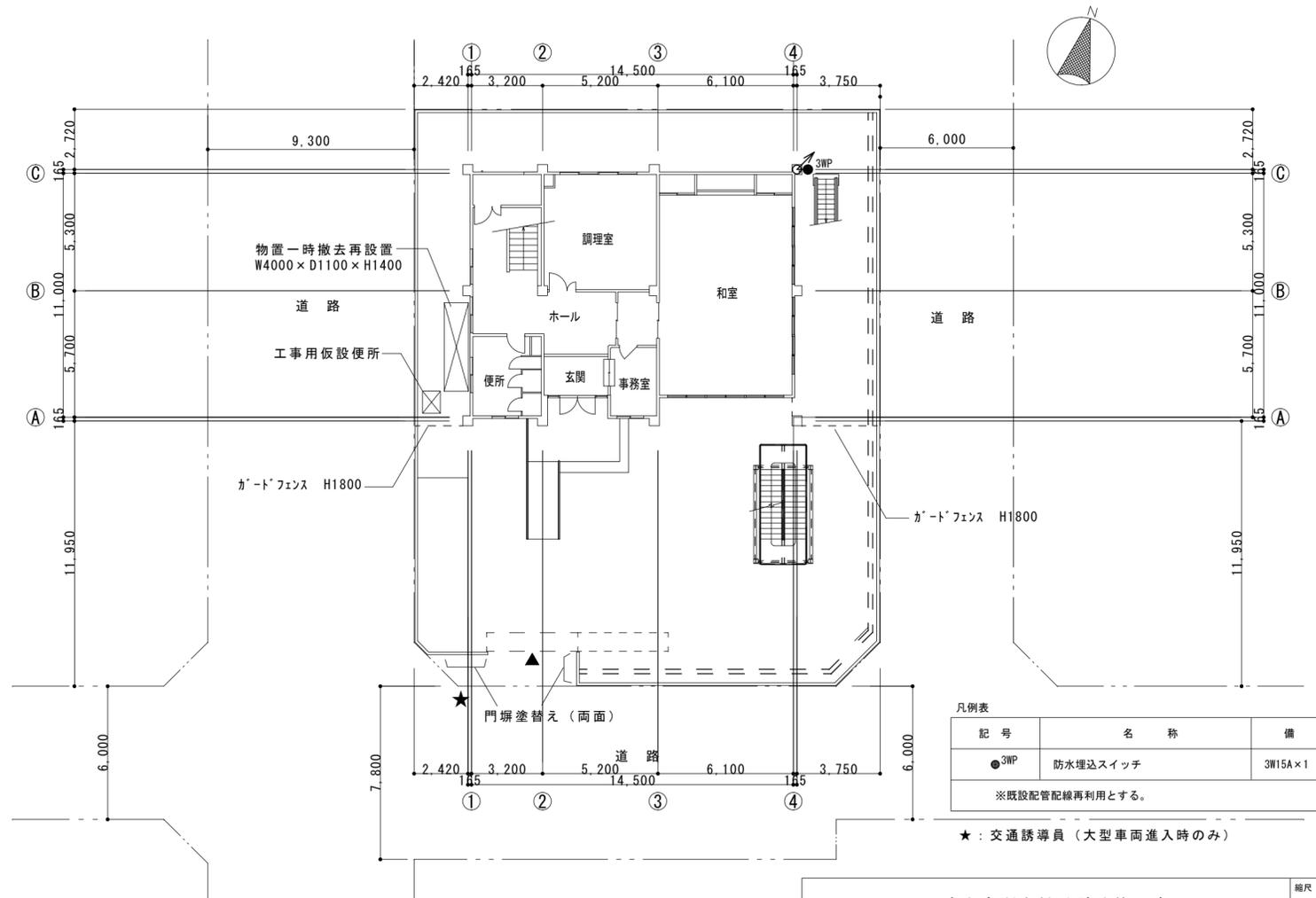
- ・ 枠組本足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン（最新版）」により、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等の基準」による働きやすい安心感のある足場とし、改善措置機材による場合は手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。なお、同足場は、二段手すりと巾木の機能を有する部材をあらかじめ備えられた手すり先行足場型とするか、または、改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。

【解体撤去処分】

- ・ 本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・ 引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、監督員へ提出すること。
- ・ 引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員に報告すること。（マニフェストA、B2、D票を提示すること。）



付近見取り図

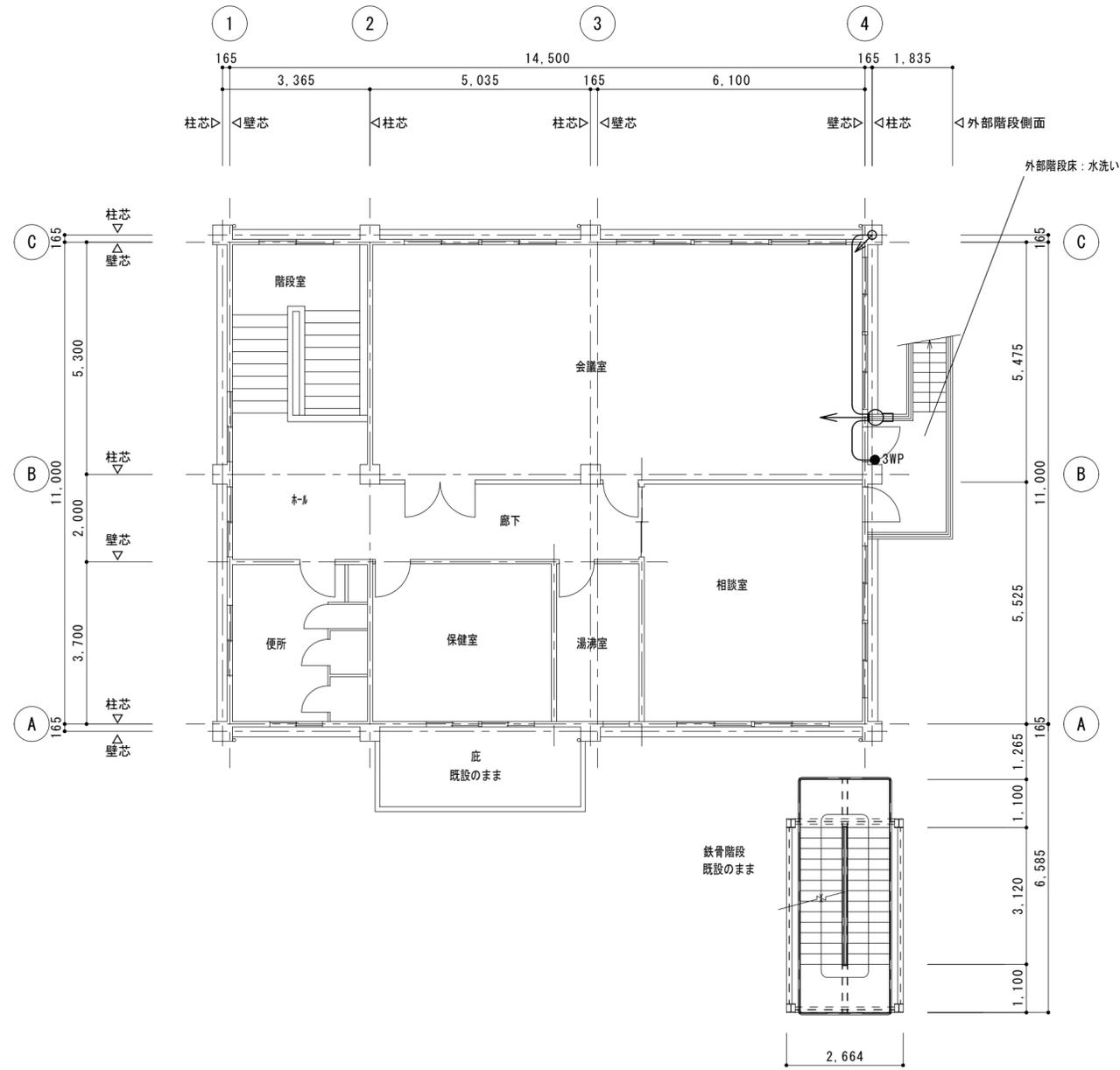


配置図兼1階平面図 S=1/200

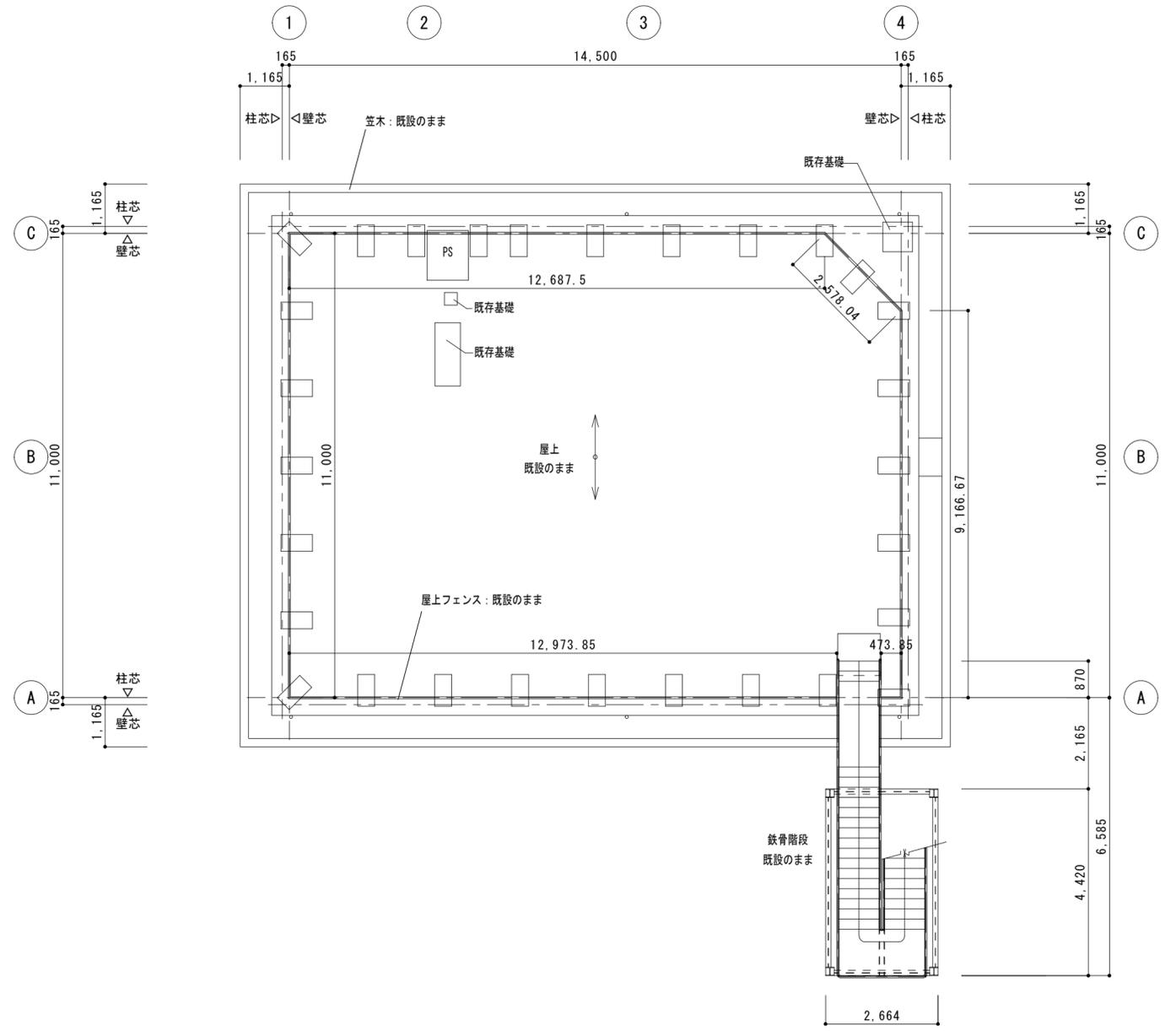
記号	名称	備考
●3WP	防水埋込スイッチ	3W15A×1
※既設配管配線再利用とする。		

★：交通誘導員（大型車両進入時のみ）

津市高洲会館外壁改修工事		縮尺	1/200
図面名称	付近見取り図・配置図兼1階平面図	原図	A2
津市建設部営繕課		No.	1/3



2階平面図 S=1/100



屋上階平面図 S=1/100

照明器具姿図

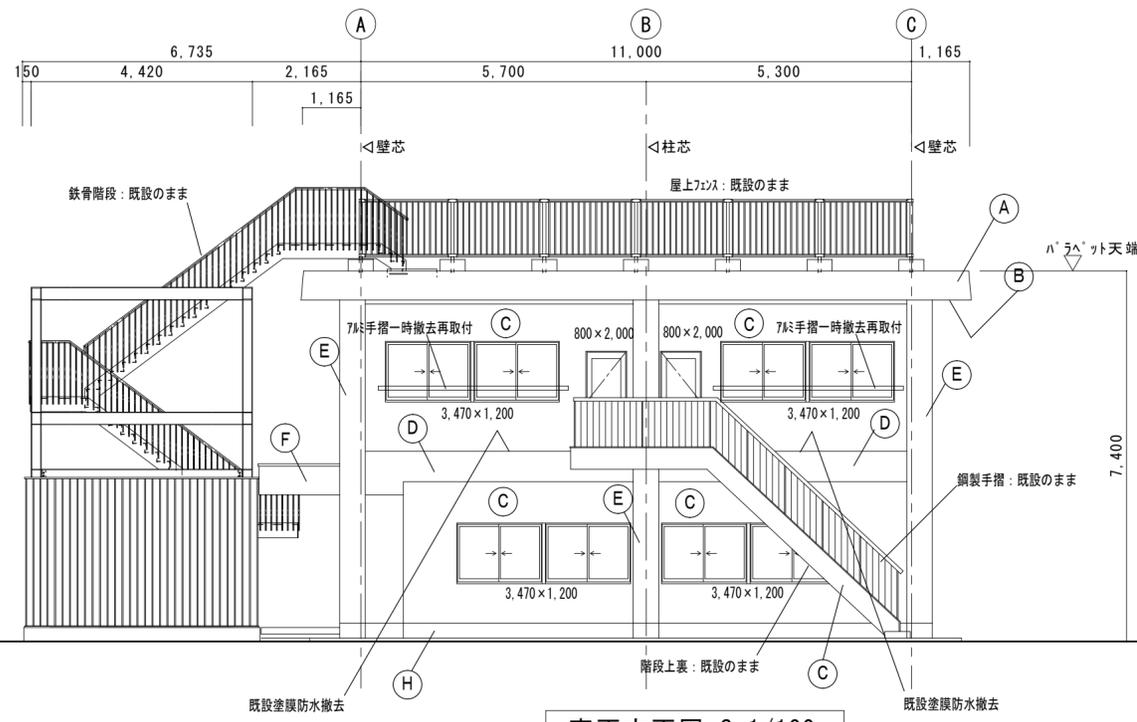
LEDウォールライト FL20形×1灯器具相当  
参考型番: NNF21800JLE9

本体: ステンレス  
防湿・防雨型

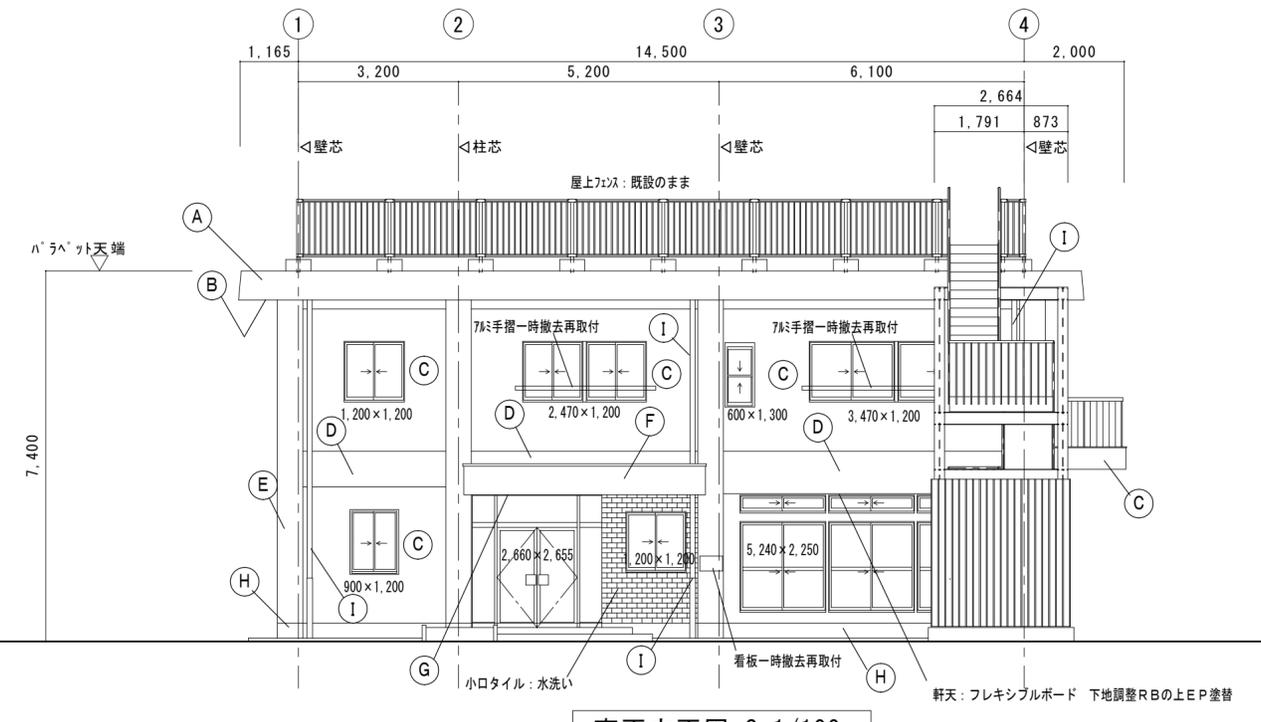
凡例表

記号	名称	備考
●3WP	防水埋込スイッチ	3W15A×1
※既設配管配線再利用とする。		

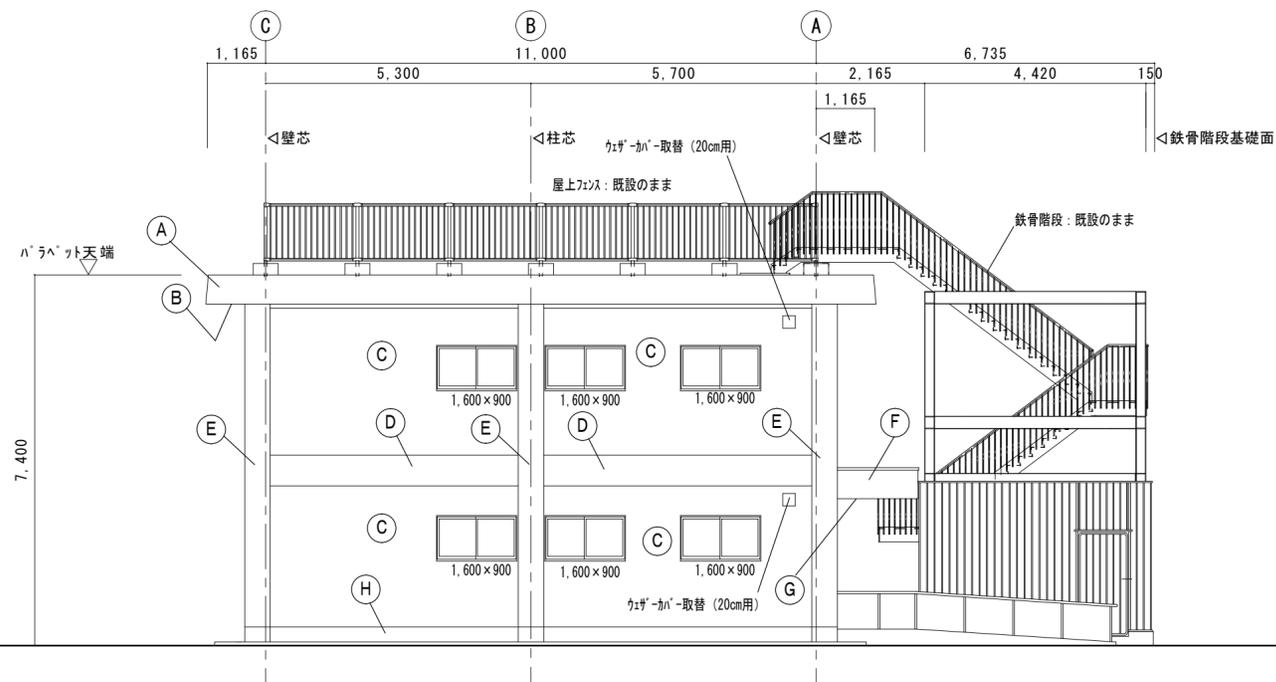
津市高洲会館外壁改修工事		縮尺 1/100
図面名称	2階平面図・屋上階平面図	原図: A 2
津市建設部営繕課		No. 2 / 3



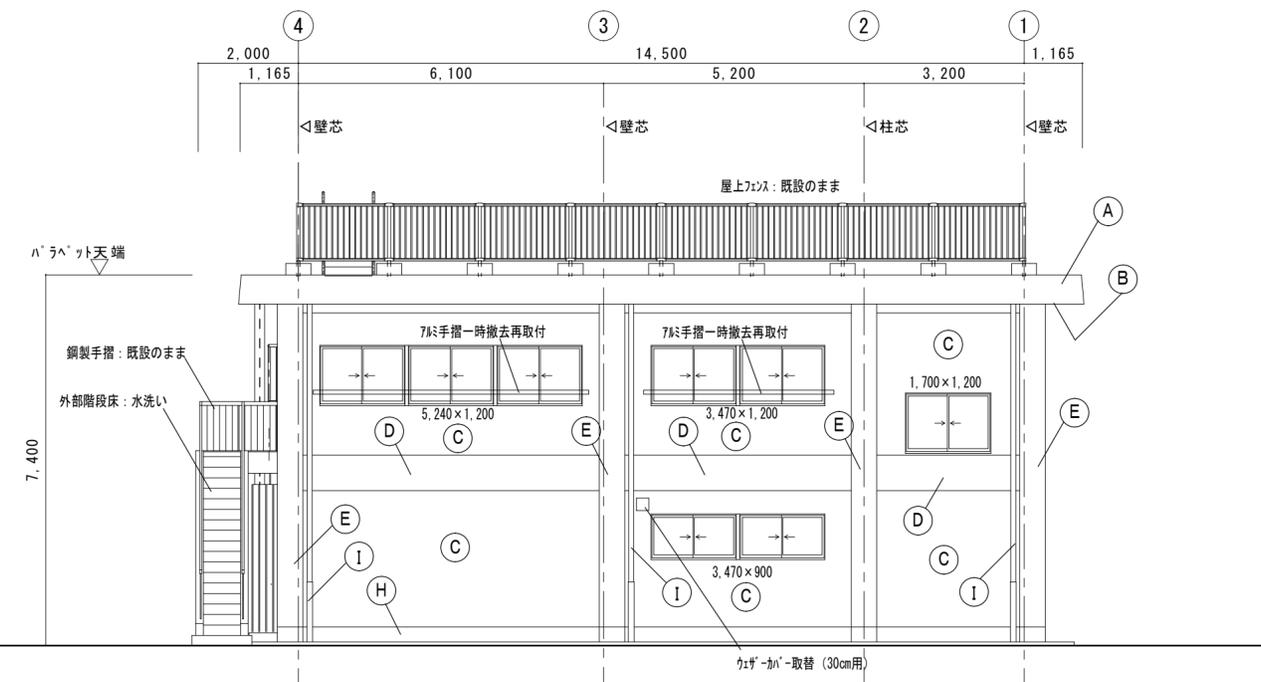
東面立面図 S=1/100



南面立面図 S=1/100



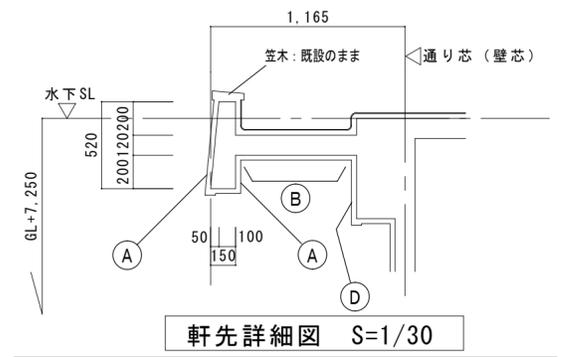
西面立面図 S=1/100



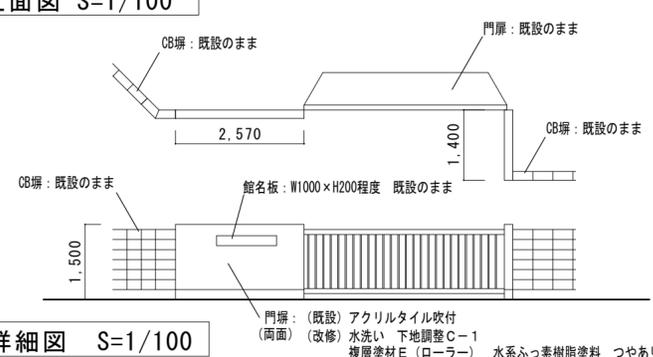
北面立面図 S=1/100

外壁改修工事仕様				
部位	記号	仕上	仕上	
パラベット	改修前	アクリルリシン吹付仕上	改修前	アクリルタイル吹付
	改修後	水洗い 下地調整C-1 複層塗材E (ローラー) 水系ふっ素樹脂塗料 つやあり	改修後	水洗い 下地調整C-1 複層塗材E (ローラー) 水系ふっ素樹脂塗料 つやあり
軒裏	改修前	アクリルリシン吹付仕上	改修前	鋼製スパンドレル
	改修後	水洗い 下地調整C-1 外装塗材E (ローラー)	改修後	水洗い 下地調整 (RB) DP塗
外壁	改修前	アクリルリシン吹付仕上	改修前	モルタル塗 金コテ仕上げ
	改修後	水洗い 下地調整C-1 複層塗材E (ローラー) 水系ふっ素樹脂塗料 つやあり	改修後	水洗い
梁型	改修前	天端：防水モルタル金コテ仕上げ その他：アクリルリシン吹付仕上	改修前	硬質増化ビニル管 (カラー) φ100 撤去 鋼製保護管：φ114.3 L=1200 OP塗 既設のまま
	改修後	水洗い 下地調整C-1 複層塗材E (ローラー) 水系ふっ素樹脂塗料 つやあり	改修後	硬質増化ビニル管 (カラー) φ100 支持金物：ステンレス製φ900内外 新設 鋼製保護管：φ114.3 L=1200 DP塗
柱型	改修前	アクリルリシン吹付仕上	改修前	
	改修後	水洗い 下地調整C-1 複層塗材E (ローラー) 水系ふっ素樹脂塗料 つやあり	改修後	

※特記無き限り、下記とする。  
 1. 既設のままとする。  
 2. 建具周りは、シーリング (MS-2 20×10) 打ち替えとする。  
 3. 壁面に取り付け設備配管はDP塗とする。  
 4. 水洗いは高圧ポンプ (10~15MPa) とする。



軒先詳細図 S=1/30



門塀詳細図 S=1/100

<外壁クラック補修仕様>  
 ・ひび割れ補修 Uカトル充填工法 (1mm以上)  
 ・ひび割れ補修 自動式低圧球状樹脂注入工法 (1mm以下)  
 ・欠損部補修 球状樹脂充填工法 (防錆処理共)  
 ・浮き部補修 アルカドレン部分 球状樹脂注入工法 (16本/m<sup>2</sup> 25ml/穴)  
 アルカドレン部分 球状樹脂注入工法 (5本/m<sup>2</sup> 25ml/穴)  
 ※ひび割れ補修等は、施工数量調査を行い、市監督員による確認後施工すること。

津市高洲会館外壁改修工事		縮尺	1/100
図面名称	立面図・詳細図	原図	A 2
津市建設部 営繕課		No.	3 / 3